

採用担当者からのメッセージ



(筆者は前段左)

今このパンフレットをご覧になっている皆さんの多くは、「財務省ってどんなところだろう?」と思い、手に取ってくださったのではないのでしょうか。

このパンフレットは、財務省が担う幅広い業務の魅力を伝えるためだけでなく、執務環境や職場の雰囲気、職員の人柄など、皆さんに実際に財務省で働くことをイメージしてもらえるような要素も盛り込んで作成しました。

3年前、私も皆さんと同じく就活生でしたが、当時「財務省で本当にやっていけるのかな?」と不安を抱えて、説明会に参加したのを覚えています。しかし、実際にお会いした職員の方々が、驚くほど活気に満ち、仕事を楽しんでおり、何よりも「この人たちと一緒に働きたい!」と思わせてくれる魅力に溢れていました。「この人たちとなら、自分も頑張っていける!」——そう感じたとき、不安は自然と消えていました。

そして今、私は財務省の採用担当としてこのメッセージを書いています。あとき憧れた先輩たちと共に働き、支え合い、刺激を受ける毎日をご途中で、「財務省に入省する」と決めた選択は間違っていなかったと、心から思います。

まずは、一歩踏み出して採用イベントに参加してみませんか? 「財務省って、意外といいかも!」と思っていただける自信があります! パンフレットで伝えている以上の魅力が詰まった財務省で、多種多様な職員が皆さんをお待ちしています。

採用担当 越後 柚香
ECHIGO Yuzuka

採用に関するQ&A

Q 財務省の業務内容について詳しく知りたいのですが、どうしたらいいのでしょうか?

A 財務省では、人事院地方事務局(所)主催の合同業務説明会の他、各大学・公務員予備校主催の説明会等に多数参加しています。詳しいスケジュールは、随時財務省本省一般職採用HP、または公式X(旧Twitter)に掲載していますのでご確認ください。

なお、財務省が主催するイベントでは、現役職員による詳細な業務説明や若手職員との座談会を中心とした説明会、財務省の各機関(本省、財務局、税関、国税局)が合同で行う「財務省一般職・専門職セミナー」等様々なイベントを開催しておりますので、ぜひご参加ください。



財務省本省
一般職採用 HP



公式 X
(旧 Twitter)

Q 最近の採用実績について教えてください。

A 国家公務員一般職試験(大卒程度)合格者からの採用者数は、令和7年度には12名、令和6年度には9名となっております。過去5年間の採用状況は以下のとおりです。

採用年度	R3	R4	R5	R6	R7
採用者数	9	12	11	9	12



財務省は、日本経済の安定的発展に貢献し、国民の皆さんが安心して暮らせる社会を創るために、税制や予算、マクロ経済政策、国際交渉など、多岐にわたる業務に取り組んでいます。世の中の流れを冷静に見極め、深く考え、関係者と議論を重ねながら政策を実現していく、その使命感こそが、財務省で働く職員の原動力です。

私たちが最も大切にしているのは、「人」です。権限や豊富な情報だけではなく、複雑な課題を解決することはできません。必要なのは、社会の変化を的確に捉え、粘り強く考え抜く知力、自ら行動し説得する力、そして公のために尽くす強い意志です。財務省では、そうした力を身につけ、磨き続ける環境があります。

また財務省には、若手職員が挑戦できる環境も整っています。例えば、予算編成、国債管理、財政投融资、国際会議での交渉、国際機関や大使館での

実務など、様々なフィールドで経験を積むことができます。時には困難に直面することもありますが、その分、自らの成長を実感できる場面も多くあります。そして、同じ志を持った仲間がいることで、どんな課題にも立ち向かうことができます。

このパンフレットでは、財務省で働く職員のリアルな声をお届けしています。我々がどのような想いで仕事に向き合い、どのような経験をしてきたのかを知ることで、財務省の仕事の魅力を少しでも感じてもらえたら嬉しいです。そして、「公のために働くこと」に関心がある方は、ぜひ説明会や官庁訪問に足を運んでみてください。皆さんの可能性を財務省で活かしてほしい——そう願っています。

人事調査官 岡田 芳明
OKADA Yoshiaki